

単機関研究用

研究課題名：Wavelet 変換による画像処理を応用した内視鏡診断支援システムの開発研究

1. 研究の対象

2010年1月1日～2024年6月31日に当院で上部消化管内視鏡検査あるいは下部消化管内視鏡検査を受けられて早期の食道がん、胃がん、大腸がんと診断された方

2. 研究目的・方法・期間

・研究目的と方法

消化器がんの早期発見には内視鏡が非常に有用であり、日本の内視鏡技術は世界に誇るべきものです。しかしながら、消化器がんによる死亡者数は依然として高いままです。近年では、医用画像をコンピュータで処理し、その結果を「第2の意見」として診断に利用する、コンピュータ支援検出／診断システムの開発が様々な領域で進められております。内視鏡検査においても、コンピュータ支援が導入されることで偽陰性率を減らし、内視鏡医の負担を軽減することが期待されています。現在、人工知能を利用した内視鏡診断支援システムの開発が盛んに行われておりますが、数理的な画像解析手法を応用したものはまだありません。本研究では、佐賀大学工学部と協力し、数理的な画像解析手法によって内視鏡画像からがんの特徴を見つけ出し、それを自動判定する仕組みを構築します。

・研究期間 研究実施許可日 ～ 2029年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：画像検査結果（消化器内視鏡画像）、病理診断結果、患者 ID

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

住 所：〒849-8501
佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号
佐賀大学医学部
担 当 者：坂田資尚
電話番号：0952-31-6511

《研究責任者》

佐賀大学医学部看護学科統合基礎看護学講座 教授 坂田資尚

【この研究の試料・情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別できないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは研究実施許可日より2029年3月31日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載しているものです。

佐賀大学医学部附属病院臨床研究センター <http://chiken.med.saga-u.ac.jp>

なお、この研究内容は佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会で審査を受け、研究機関の長の許可を受け実施されています。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。